

修学旅行に行ってきました。

～オミクロン株感染が世界で拡大、国内に広がり始める懸念も。～

1 2年生は北海道スキーを楽しみました。

コロナ感染の状況によっては実施の見合せも懸念されていましたが、第6波の到来もなく、欧米や隣国・韓国の感染状況とは違って、収束しつつある状況でしたので、12月14日(火)～17日(金)の日程で修学旅行を実施しました。生憎スキー場の積雪が少なくパウダースノーとまではいかず、中腹の限られたスペースでのスキー教室となりましたが、2年生諸君は怪我もなくスキーを十分に満喫し、良い思い出ができたようです。最終日は、寒波に見舞われ、飛行機の欠航も心配されましたが、無事帰着することが出来ました。保護者の皆様のお迎えも有難うございました。



2 少林寺拳法部が九州選抜大会で男子団体及び男女組演武で優勝に輝きました。

12月18日(土)・19日(日)に宮崎県で「九州高校少林寺拳法選抜大会」が開催され、男子規定組演武で淀川政獅郎くん(1-5)・草場奏太くん(1-4)の組が優勝、女子規定組演武で中村優花さん(1-1)・瀬崎希さん(1-3)の組が優勝、男子規定単独演武で大宅輝征くん(1-5)が第3位、男子自由組演武で谷口雄一くん(2-2)・福島博人くん(1-6)が優勝、女子自由組演武で毛利小梅さん(2-4)・真崎萌々子さん(1-5)が第4位に輝きました。また男子団体演武で本校チームが優勝に輝きました。

3 今週の名言…ゲームボーイの生みの親・横井軍平の言葉です。

世界で一つしかないものを作るのが私の夢です。なぜなら、それに
は競争がありませんから。



【解説】平成のスタートの年に生まれた任天堂の「ゲームボーイ」。子供たちの遊びの姿を根底から変えてしまったものの登場は、その功罪はともかく、平成という時代を総括する上で見逃すことのできない玩具の登場だったといつても過言ではないでしょう。その開発に生涯をかけた人の言葉です。

【横井軍平氏について】1941年京都府京都市生まれ。1965年から任天堂に在籍。トルンプと花札の会社に過ぎなかった「任天堂」を世界的な企業へと成長させた功労者。マリオの生みの親・宮本茂らと共に、「ゲーム&ウォッチ」「ファミリーコンピュータ」「ゲームボーイ」等の開発に携わったほか、「ドンキーコング」「バルーンファイト」「Dr.マリオ」「マリオペイント」「ヨッシーのクッキー」など様々なソフトのプロデュースも手がける。1996年、任天堂を自主退社して株式会社コトを設立。「ワンダースワン」の開発などに関わった。しかし、独立から1年後、北陸自動車道での追突事故に巻き込まれてワンダースワンの完成を見ることなく夢半ばにして56歳でこの世を去了。

4 今週の故事成語…「鶏鳴狗盜」【問題】英語で表現すると?

小賢しい策略で人をおとしめようとする人やくだらない技能や芸しかない人のたとえ。または、使い道のないような技能や芸でも役に立つことがあるこのたとえ。
(出典:『十八史略』春秋戦国・齊、『史記』孟嘗君伝より)

【由来】ニワトリの鳴きまねをして人をだましたり、犬のまねをして物を盗んだりする卑しい者。齊せいの孟もう嘗しよう君くんが、ニワトリの鳴き声の上手な男と、犬のまねをする盗人の働きで難をまぬかれたという故事から。「狗」は犬。「狗盜」は、こそどろ。「鶏鳴」は鶏の鳴き声の真似をすること。「狗盜」は犬のようにこっそりと物を盗むことで、人を騙したり卑しい行為をしたりする人のたとえ。戦国時代、齊の孟嘗君が捕らえられていたときに、鶏の鳴き真似のうまい者と犬のようにうまく物を盗む者の二人を利用して逃げ延びたという故事から。

5 入試によく出る漢字(その11)…センターテスト(2008年度)の漢字に挑戦!

【問題】傍線部と同じ漢字を含むものを選びなさい。

- (1)明るい空間を実現するために開発したソウチである。…[①直ちにソウサク隊を出す。②大きなソウドウを引き起こす。③鍛錬でソウケンな身体をつくる。④面接でのフクソウに気をつかう。⑤古いチソウから化石を探る。]
- (2)人工照明の発達がそれにハクシャをかける…[①ハクリョクに欠ける。②ハクジョウな態度をとる。③ハクシユを送る。④ハクシキを誇る。⑤ハクジョウさせられる。]
- (3)「場所性」が空間からハイジョされ…[①すぐれた人材がハイシユツする。②少数意見をハイセキしない。③フハイした社会を浄化したい。④ハイシン行為の責任を問う。⑤優勝してシュクハイをあげる。]
- (4)参道を一步一步フミしめながら…[①仮面ブトウ会を開く。②改正案をケントウする。③注文がサットウする。④路面がトウケツする。⑤旅先でトウナンにあう。]
- (5)奥は時間的なヨウソを含む概念である。…[①ソセンを敬う。②ソゼイを課す。③ソボクな人柄。④人間関係がソエンになる。⑤ついにソショウを起こす。]

6 今週の一冊…堤未果の『デジタル・ファシズム』(NHK出版新書)です。

コロナ禍の裏で、デジタル改革という名のもとに恐るべき「売国ビジネス」が進んでいるのをご存じだろうか？アマゾン、グーグル、ファーウェイをはじめ米中巨大テック資本が、行政、金融、教育という、日本の“心臓部”を狙っている。デジタル庁、スーパーシティ、キャッシュレス化、オンライン教育、マイナンバー……そこから浮かび上がるのは、日本が丸ごと外資に支配されるXマークが、刻々と近づいている現実だ。果たして私たちは「今だけ金だけ自分だけ」のこの強欲ゲームから抜け出すことができるのか？

(参考：本書表紙裏説明より)

【解説】書店でそのショッキングなタイトル「デジタル・ファシズム」と説明文「街も給与も教育も米中の支配下に!?」に魅かれて読んでみました。世界は今、グーグル(Google)、アップル(Apple)、フェイスブック(Facebook)、アマゾン(Amazon)の「GAFa」とバイドウ(百度/Baidu)・アリババ(阿里巴巴/Alibaba)・テンセント(騰訊/Tencent)・ファーウェイ(華為/Huawei)の「BATH」の壮絶な争いとなっています。米中メガテックの競争戦略に世界が席巻され、我々の日常も今やこのメガテック企業に取り込まれています。作者・堤未果さんは米国で学び、米国企業で働き、直に米国の状況を見聞してきた人です。新書で20万部超のベストセラーとなった『日本が売られる』から3年。気鋭の国際ジャーナリストが、緻密な取材と膨大な資料をもとに暴く、「日本デジタル化計画」の恐るべき裏側がリアルに語られています。作者・堤未果さんは、父親がジャーナリストのばばこういち氏、ご主人は薬害エイズ事件の原告として国を相手に勝訴し、現在参議院議員をしている川田龍平氏です。彼女は、「たった一人で『日本社会の崩壊を食い止めるシンクタンク』をやっているような人だ」とも評されており、その著作は多くの読者に支持されています。日本政府もデジタル庁の創設や「GIGAスクール構想」などデジタル化の方向に進んでいますが、その先に何があるのか、この本を読んで君たち自身で考えてください。今のままでは……。

【作者・堤未果について】ジャーナリスト、東京生まれ。ニューヨーク市立大学大学院で修士号取得。2006年『報道が教えてくれないアメリカ弱者革命』で黒田清日本ジャーナリスト会議新人賞を受賞。2008年『ルポ 貧困大国アメリカ』で日本エッセイスト・クラブ賞、新書大賞を受賞。(参考：本書表紙裏の著者紹介文より)

7 世界遺産を巡る…第36回はストーンヘンジ、エーヴベリーと関連する遺跡群です。

【解説】イングランドのウィルトシャーにあるユネスコの世界遺産です。登録対象となっているのは、特定の記念建造物ではなくそれらが点在する二つの地域で、それぞれ「ストーンヘンジと関連する記念建造物群」と「エーヴベリーと関連する記念建造物群」の名で登録されています。それらは互いに30kmほど離れています。**世界の七不思議のひとつ**として有名なストーンヘンジ。円陣上に並んだ直立巨石とそれを囲む円形の外堀からなる遺跡で、世界で最も有名な先史時代の謎に包まれた神秘的な巨石建造物です。誰もが訪れたパワースポットとして年間100万人近い人が訪れる、イギリス随一の観光スポットとなっています。また、毎年夏至の頃になると、4万人もの人々が巨石から昇る朝日を見に訪れています。エーヴベリーへンジは、前期青銅器時代の遺跡としてはヨーロッパ最大でその建造目的については解明されていません。ストーンヘンジとは異なり、加工されていない巨石が村を取り囲む壯觀な景色はとても神秘的です。また石柱をはじめ保存状態のよいストーン・サークルは見る人々を魅了しています。(参考：『世界遺産人気ランキング』より)



8 街角グルメを訪ねて…第36回は有田町のカフェレストラン「こぱん」です。

3年生の生徒さんから情報をいただき、早速行ってみました。有田から波佐見に向かう道の途中にあり、高台に建つ家庭的な雰囲気のレストランで、店内からは四季折々の田園風景が望めます。有田焼にこだわり、食材は近くの農家や自家栽培を多く使い町の洋食屋として親しまれていて、カフェメニューも充実しています。この日はオムライスのよくばりセットを注文。メインディッシュにスープ・パスタ・ソフトクリームまでついたセットです。いずれも絶品でこの日のパスタはナポリタン、オムライスもデミグラスソースがたっぷりかかるおり、どちらもいつまでも食べ続けていたいと思うほどの美味しさでした。次回は家族で平日のランチを目当てにまた訪れたいと思います。住所は西松浦郡有田町戸矢乙1138-1です。



9 保護者の皆様へ…第三者面談が始まりました。控室で武陵祭の映像視聴も行います。

本日から第三者面談が始まりました。1年生は文理選択の最終確認、2年生は志望校及び3年時のクラス選択の確認、3年生は受験予定校の確認の面談となります。なお、武陵祭の放映がなされなかった地区、見逃してしまったというご家庭のために控室にてケーブルワン編集のDVDの放映も行っていますので面談前後にご視聴ください。

【英語】 ◇ person who resorts to petty tricks ◇ person of small caliber who is only capable of petty tricks

【正解】(1)装置[搜索・騒動・壮健・服装・地層](2)拍車[迫力・薄情・拍手・博識・白状](3)排除[輩出・排斥・腐敗・背信・祝杯] (4)踏[舞踏・検討・殺到・凍結・盜難](5)要素[祖先・租税・素朴・疎遠・訴訟]